

一般社団法人 尾道青年会議所

2023年度 第1回 理事予定者会議

結 束

～自分らしさを忘れずに～



日時：2022年 9月 7日（水）19：00～

場所：グリーンヒルホテル（ハイブリッド）

第1回 理事予定者会議

資料一覧

[議事次第]

1. 第1回 理事予定者会議

[理事長予定者報告]

[資料]

1. 理事長予定者・実行委員長予定者・副理事長予定者・専務理事予定者所信 1-1~7
2. 一般社団法人尾道青年会議所 2023年度 理事会構成図(案) 2-1
3. 一般社団法人尾道青年会議所 2023年度 委員会構成図(案) 3-1
4. 一般社団法人尾道青年会議所 2023年度 所管業務(案) 4-1~2

一般社団法人 尾道青年会議所

2023年度 第1回 理事予定者会議

日時：2022年9月7日（水）19：00～

場所：グリーンヒルホテル（ハイブリッド）

次 第

1. 開会
2. 出席者の確認
3. 配布資料の確認
4. 議題の確認
5. 理事長予定者挨拶
6. 直前理事長予定者挨拶
7. 理事長予定者報告
8. 審議事項
 - 第1号議案 一般社団法人 尾道青年会議所 2023年度 理事会構成図（案）に関する件
 - 第2号議案 一般社団法人 尾道青年会議所 2023年度 委員会構成図（案）に関する件
 - 第3号議案 一般社団法人 尾道青年会議所 2023年度 所管業務（案）に関する件
 - 第4号議案 2023年度 出向者に関する件
 - 第5号議案 その他
9. 協議事項
 - 第1号議案 その他
10. 報告依頼事項
11. 連絡事項
12. 次回開催日の確認
13. 閉会

理事長予定者報告

- 8月25日(木) 第1回正副理事長予定者会議 於：事務局
- 9月7日(水) 第1回理事予定者会議 於：グリーンヒルホテル

事務局連絡

- ・ 9月14日(水) 新理事研修 於：未定
- ・ 9月16日(金) 9月例会 於：尾道国際ホテル
- 2023年度 委員会構成図 メンバー配布
- ・ 9月28日(水) 2023年度室合同委員会 於：グリーンヒルホテル
- ・ 10月7日(金) 全国大会 於：大分市市内
- ～10月9日(日)
- ・ 10月12日(水) 第2回正副理事長予定者会議 於：事務局
- 上程締切 10月6日(木) 17:00まで
- ・ 10月20日(木) 第2回理事予定者会議 於：尾道国際ホテル
- ・ 11月9日(水) 第3回正副理事長予定者会議 於：事務局
- 上程締切 11月2日(水) 17:00まで
- ・ 11月15日(火) 第3回理事予定者会議 於：尾道国際ホテル
- ・ 11月23日(水) 会員会議所会議(新旧) 於：未定
- ・ 12月6日(火) 第12回理事会(新旧) 於：尾道国際ホテル
- ・ 12月8日(木) 第4回正副理事長予定者会議 於：事務局
- 上程締切 12月2日(金) 17:00まで
- ・ 12月16日(金) 第4回理事予定者会議 於：尾道国際ホテル
- 上程締切 12月12日(月) 17:00まで
- ・ 12月27日(火) 第5回正副理事長予定者会議 於：未定

結 束

～自分らしさを忘れずに～

2023年度 理事長

吉田 雄太

尾道青年会議所で創立以来、多くの青年有志の尽力により、移り変わる時代を見据え、住み暮らす市民・まちを想い、社会開発運動を展開してきました。その運動が現在の組織の形を確立し、このまちにおける尾道青年会議所の意義を見出してきました。現在の日本は情報が諸資源と同等の価値を有し、それらを中心として機能する社会へと進化し、今後も急速に発展することが予測されます。我々は地域を担う青年として未来を見据え、先輩諸兄に負けない情熱を持ち、市民のため、まちのために急速に発展する時代に対応し、運動を起こすことが重要であると考えます。40歳までという限られた時間を過ごす中で、入会年度は異なっても青年会議所という組織に在籍する以上、常に学ぶことのできる機会があります。青年会議所活動の中で入会から卒業まで多くの仲間や先輩諸兄から学ぶことは、卒業後の人生において必ず礎となります。そして、その中で未来を背負い貴重な時間を費やす我々だからこそ、学び続ける姿勢を持ち、先を読む力を養い、柔軟な考え方を持ちながら自身の未来に挑戦し、想いを精一杯表現し、自分に後悔しない生き方を築き上げ、価値ある団体にふさわしい人財となるべく行動に移していくことが大切であると考えます。そして自らの行動・言動が市民を動かし、まちを動かす。そうした誇りや情熱を持って結束し活動を務めていくことが「明るい豊かな社会」の実現に繋がると信じます。

今年度尾道青年会議所は25年振りに中国地区コンファレンスを主管させて頂くこととなり、尾道の魅力を最大限に発信する絶好の機会となります。開催に向けて青年らしい柔軟な発想力と、挑戦をする能動的な行動による会員一人ひとりの成長により組織力が向上した尾道青年会議所の更なる発展、地域の持続的な発展に繋がります。中国5県53LOMのメンバー、地域を組織として迎え入れることができるよう、本年度はメンバー一人ひとりがさらなる成長の機会と捉え、「段取り八分」で計画・準備を一丸とって取り組み、次なる一歩へ向けて覚悟を持って活動して参ります。

未来のまちは市民一人ひとりが描くことができます。そうした自らのまちに対する理想や思いこそが、これからまちが進むべき道を照らす光であると考えます。我々はその光をJAYCEEとして、どういったものなのかを考え、市民の方々を先導し、より輝くものへと昇華させなければなりません。より輝かせるためには地域の現存する伝統や文化と共に地域の価値を未来に向けて高めていくことも大切ですが、周囲から注がれている光はどういったものなのかを考えることも忘れてはいけません。また忘れてはいけないのが防災です。地震大国とも呼ばれる日本では近年、毎年どこかで災害が発生しております。有事の際に出来ることは実際ほんの少しのことかもしれませんが、常に防災意識を持つことを忘れてはなりません。我々がこれまでに築き上げてきた行政や関係諸団体との連携をより深め、広域的な視野と柔軟な価値観を持ち合わせた市民が一人でも多く存在し、互いに協力し合い、まちとして周囲からの期待に応える意志を持ち、行動を起こすことが未来の尾道を創造すると考えます。

我々は地域をより良くするために様々な運動を続けておりますが、尾道青年会議所がどのような組織で何を目的に、どのような事業を行っているのかを知らない市民も多いのが現状です。インターネットが張り巡らされ、SNS等情報発信の手段が多様化していく中で、我々はそれらをまだ戦略的には使いこなせておりません。対象を明確にし、迅速に事業の内容やその目的を地域等へ分かりやすく発信することで、共感を得るとともに、組織内外における連携をより強固にしていくことが必要です。そのためには尾道青年会議所として今まで以上に年間のストーリーを創造して、会員一人ひとりが情報を発信するという意識を持ち、事業を広く効果的に発信して参ります。

現代の子どもたちを取り巻く環境は、急速な情報化や技術革新により、生活を変化させ進化しています。将来の変化を予測することが困難な時代を前に、子どもたちは現在、そして未来に向けて自らの人生をどのように切り拓いていくのかを具体的にイメージする力が失われつつあるように感じます。青少年期にこそ「高い志」や「大きな夢」を持ち、未来に向けて進もうとする希望と行動力を向上させる必要があります。そのためには多くの機会に対して主体的に向き合って関わり合い、自らの力で人生を切り拓くことができるという実感を持つことが、次代のまちを担う人財へと成長していく一歩になると信じます。尾道の歴史・伝統・文化を知るといってもその一助であり、幅広い世代と想いを知り、如何に携わっていくことができるのかといった意識を永続的に育んでいきましょう。

ひとは人生において失敗から学ぶことのほうが多いかと思いますが、それは失敗するから学べるのではなく、自らが創りあげた想いに真剣に向き合い、果敢に挑戦する中で自身に誇れるだけの行動をするからこそ学べるのだと考えます。そして、そこには同じ空間、時間を過ごす仲間がいます。だからこそ、一人ひとり固有の価値観、考え方、捉え方があり、自らのおかれている環境が様々であっても、自らのことだけをこなすのではなく、一度きりの人生、青年会議所という舞台で自らを高め、生涯を共にするだけの関係を築くことが出来る仲間達と結束力を高め、より強固な組織となることが市民やまちに誇れる団体へと発展します。

「一方で、」近年の青年会議所は会員数の減少が著しく、尾道青年会議所もこの問題に直面し、運動発信する力は衰退の一途を辿っているといても過言ではありません。今後も市民やまちに影響を与え、そして自らの成長のために運動を行っていくためには、会員拡大は急務です。会員数の増加は、地域に対する私たちの活動・運動の影響力を増幅させ、地域の未来への可能性を広げることに繋がります。また新たな仲間は、会員や組織に新たな価値観や刺激をもたらし、組織の活性化にも繋がります。我々は異業種が集う組織として、このまちに住み暮らす青年世代と多くの交流を通して繋がりを持ち、自分事として情熱と気概をもち組織一丸となって次代の J A Y C E E を生み出して参ります。

人は誰かのために、何かのために行動してこそ自分の能力以上の力を発揮できます。仲間のことを想う気持ちが自分を動かし、大きな力になっているのです。まちのため、市民のため、仲間のためだからこそいつも以上の力を発揮することができ、自分の限界を打ち破り、さらなる自己成長を遂げることが出来ます。こんな時代だからこそ、自分らしさを忘れずに、互いに手を取り合い、結束し、今この瞬間を最高の時間にしよう。

「不撓不屈」

2023年度 中国地区コンファレンス特別室
実行委員長 平岡良之

昨年、尾道青年会議所は65年という節目を迎えました。
先人たちの想いやご苦勞が積み重なってきたものが歴史として土台となり、我々現役メンバーは活動を行っております。まちをより魅力的に、まちをより活性化させてきた歴史は、これまで弛まぬ努力で多くの困難を乗り越え、今を形成している。

目まぐるしく変容する現代、常にまちが必要とすることも変わってこようかと思いますが、人がまちとなる以上、変わらずそこに心がなければなりません。

まちを牽引していく者として、心を知り、心を磨き、心ひとつに困難に立ち向かい、強い意志で活動して参りましょう。

「声」

2023年度 まちの未来創造室
副理事長 小林 暢玄

まちに対する想い。ひとに対する想い。青年会議所活動に対する想い。人は自らの置かれている状況で様々な想いをもって生きています。同じ事柄・事象に対して、人によって想いや考え方が違うのは当たり前のことです。

だからこそ、私たちは声を聴く姿勢を大事にしましょう。

声を届ける勇気を大事にしましょう。

声をかけあう思いやりを大事にしましょう。

当たり前のことだと思いうことを実践し続けていくのは、実は意外に難しいことです。自分たちが暮らすまちを良くしたいという想いは皆、同じはず。でも、すれ違ってしまう瞬間を感じる時が少なからずあるはずです。そんな時、「声」を意識してください。

より輝くまちの未来の為に、私という自分らしさを軸に仲間やまちの人たちの想いや考えを束ねて、私たちが社会に対して率先して声をあげていきましょう。

「いつも情熱と共に」

2023年度 次代を担う人財育成室
副理事長 岡本大輔

日々、目まぐるしい速度で変化する世界。「今までは」、「これまでは」が通用しない時代とよく言われるが、私はそれらの方法にただただ欠けている物があるからだと思う。服装や習慣が変わり、世界が変わっても人類のDNAに刻まれている感受性は不変である。

例えば、いつの時代も人の心を掴み動かす物の裏には必ず情熱がある。情熱のみが人を感動させ、世界を動かし、発展させて来た。新しい革新的な物に取り組む事も必要だと思うが、そこに情熱がなければ新しいだけの薄っぺらい物になってしまい、すぐに廃れ、忘れられてしまう。最近そういう物は多い。

情熱を持ち行動し、情熱と共に生きよう。

「情熱のみが人を成功に導く」

これは真実であり、何事にも成功を収める事のできる唯一の方法であると思ふ。

「人を想い、人の為に」

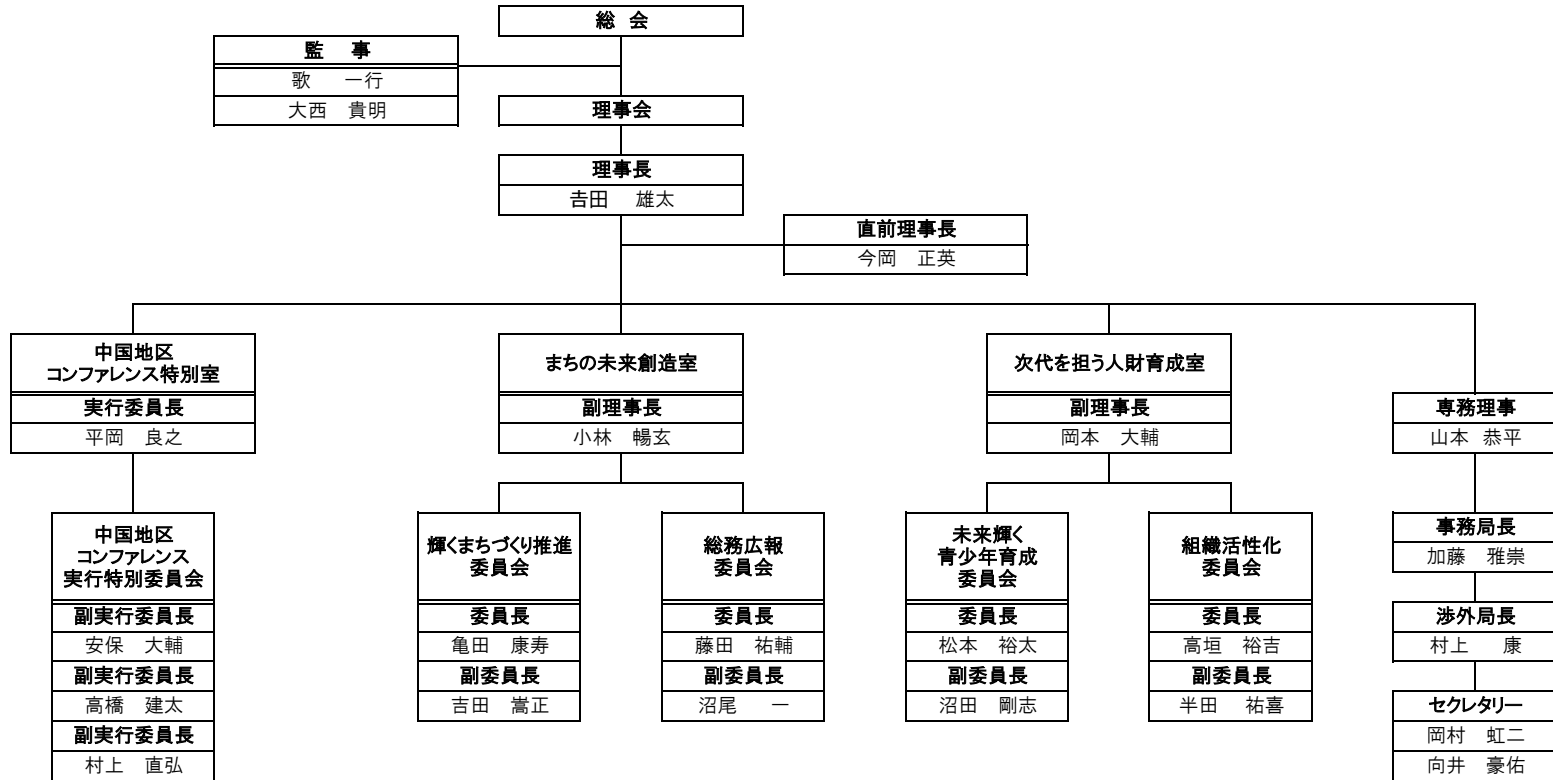
2023年度 専務理事
山本恭平

私達は、数ある組織の中で尾道青年会議所の一員になる行動を起こしました。入会した目的は一人ひとり違いますが、尾道青年会議所という組織が存在したからこそ、私達は出会い、行動を共にすることが出来ています。

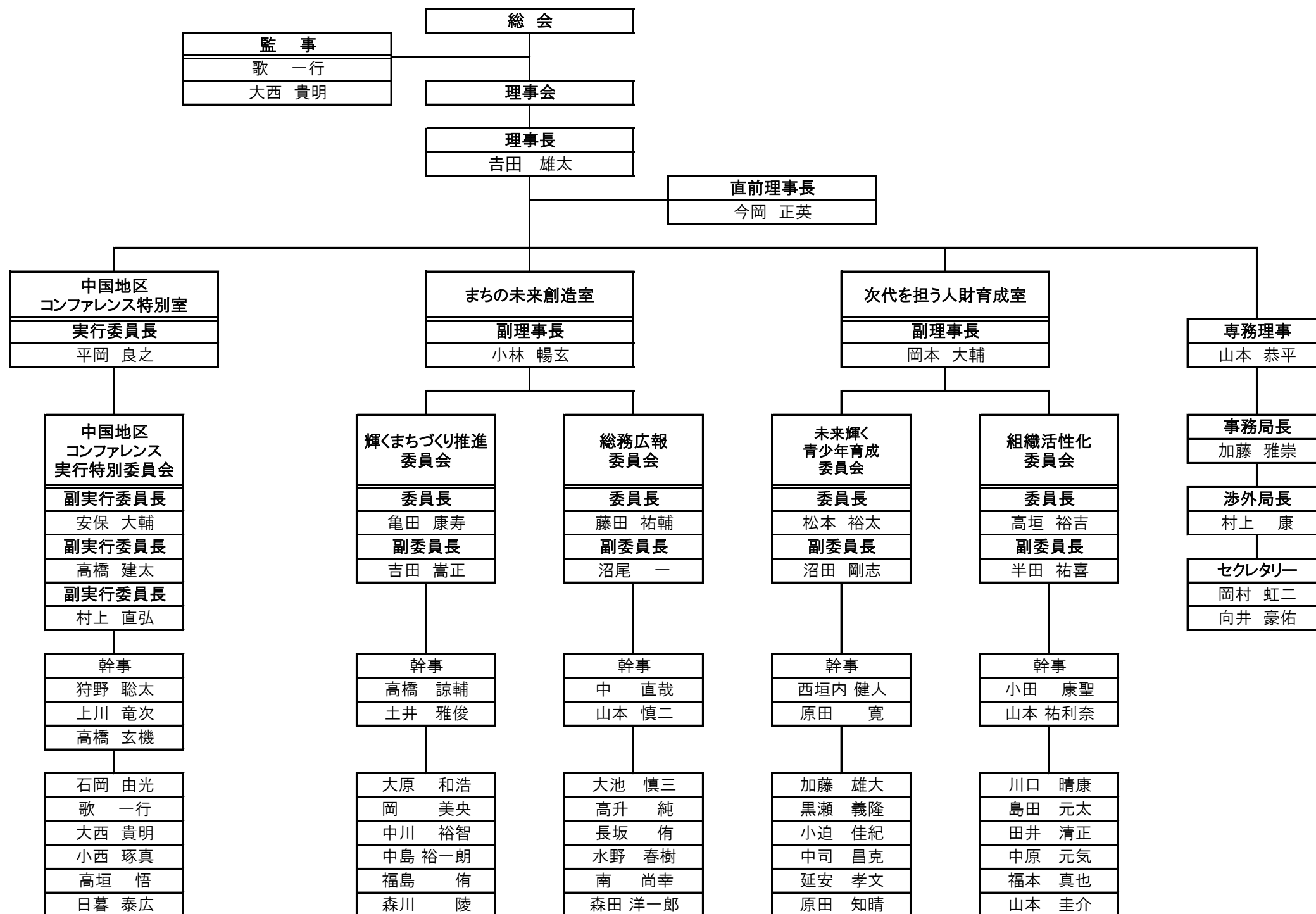
尾道青年会議所を永続的に存続させるためには、私達会員が互いを尊重し、高め合い、共通の目的を持ち、強固な組織にしていかなければなりません。

65年間紡がれてきた歴史の重みを受け止め、諸先輩方が築き上げてこられた歴史を次代へと紡ぎ、笑顔あふれる豊かなまちづくりに貢献しましょう。
人を想い、人の為に行動し、自身の成長へと繋げましょう。
そして、今まで以上に結束した尾道青年会議所を作り上げていきましょう。

2023年度 一般社団法人尾道青年会議所 理事会構成図(案)



2023年度 一般社団法人尾道青年会議所 委員会構成図(案)



2023年度 所管業務（案）

【 中国地区コンファレンス特別室 】

◆中国地区コンファレンス実行特別委員会

中国地区コンファレンス企画・運営	通年
中国地区コンファレンスの連絡調整会議の実施	通年
新年宴会	1月
例会行事	3月
例会行事	10月
会員拡大の実践	通年

【 まちの未来創造室 】

◆ 輝くまちづくり推進委員会

光り輝くまちづくり事業の調査・研究・実践	通年
災害に強いまちづくり事業の調査・研究・実践	通年
例会行事	5月
夏期講習	8月
しまなみ3JC 企画・運営	通年
会員拡大の実践	通年
中国地区コンファレンス企画・運営	通年

◆総務広報委員会

例会・総会の設営及び運営	通年
全般的な庶務の遂行	通年
例会行事	2月
例会行事	6月
新理事研修	9月
卒業例会	12月
活動記録の整理・保存及び広報活動の実践	通年
会員拡大の実践	通年
中国地区コンファレンス企画・運営	通年

【 次代を担う人材育成室 】

◆ 未来輝く青少年育成委員会

未来輝く青少年育成事業の調査・研究・実践	通年
尾道の歴史、伝統、文化の調査・研究・実践	通年
家族会	3月
例会行事	9月
会員拡大の実践	通年
中国地区コンファレンス企画・運営	通年

◆ 組織活性化委員会

結束力を高める組織づくり事業の調査・研究・実践	通年
例会行事	4月
会員交流例会（ゆかた会）	7月
例会行事	11月
クリスマス会	12月
会員拡大の実践	通年
中国地区コンファレンス企画・運営	通年

【 会員拡大 】

◆ 事務局

会員拡大の調査・研究・実践	通年
仮入会員研修	通年
新入会員ガイダンス	7月
中国地区コンファレンス企画・運営	通年